

⑦双葉町の復旧・復興について

【会議参加者からの意見】

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
13	飲み水	飲み水が心配。安全な水を飲みたい。	01福島
54	一時帰宅	動物が繁殖していることによって人に害をもたらさないのか？	01福島
82	帰りたい	双葉でも帰れるところがある。帰れないところでも往き来出来るようにしたい。	01福島
86	要望	町民にIDカードを作り、自由に町に出入りできるようにして欲しい。	01福島
89	希望	お墓も氏神様もそのまま置いてきてある。置き去りには出来ない。出入りできるようにしてほしい。	01福島
150	道路	避難で特に感じた道路の整備の遅れ	01福島
156	今後	線引きは小学校単位がよい。	01福島
172	ふたばニュータウン	双葉町だけでは復興は困難なので、8町村が一つになって「ふたばニュータウン」を形成してはどうか。	01福島
179	除染、インフラ整備、若者の住めるまちづくり	元の双葉町に戻れるように除染作業をしてほしい。インフラの整備をきちんとしてほしい。若者も住めるまちづくり。	01福島
186	若者の娯楽	若者が楽しめる施設がないので、若者離れを防ぐためにあった方がいい。	01福島
268	現状の双葉町	警戒区域にある双葉町をどうするのか？それを置いて「仮の町」なのか？	01福島
283	町民の声	双葉町の復興のためには課題がたくさんある。財政難を考えると双葉郡を1つか2つに合併することも必要ではないか。	01福島
285	町民の声	除染に力をいれて、新しい町・仮の町づくりの前に早く故郷の復興が先決である。	01福島
295	町民の声	故郷に戻りたくない人はいません。もとの双葉に戻してもらえば人は戻ります。	01福島
317	銀行	大手メガバンクをおく。	02東京
319	ショッピングモール	プラント4みたいなショッピングモールが便利。	02東京
330	つくる	大学を町につくる。	02東京
332	総合病院	総合病院をつくる。	02東京
334	つくる	水戸の借樂園をつくる。	02東京
335	つくる	紅葉の見えるスカイラインをつくる。	02東京
338	研究所	フリーエネルギーの研究所をつくる。	02東京
345	元の双葉町	元の双葉町だったら帰りたいが仮の町には帰らない。	02東京
361	仕事に関して	除染等の仕事は双葉町でできる。他には何かできないか。	02東京
365	生活のインフラ	インフラ整備は将来同じことが起きないように整備して欲しい。	02東京
377	町の運営に関して	各町がバラバラでなく、合同でできるものは合同で。	02東京
389	元の町	復興という意味が、再び元の町でという限定ならばそれは無理だと思う。	02東京
402	漁業	漁港を整備してほしい。	02東京
414	自然	自然公園にする。	02東京
426	仮の町	仮の町ってイヤ。双葉町に戻りたい。双葉町に戻ることを目指す。例えばシニアのまち。	02東京
427	スポーツ	マリンスポーツを盛んにする。	02東京
476	新しい産業	バイオエタノールなど新しい産業を。除染と結び付いた産業の開拓。	02東京
502	まちづくり	兵庫県のすずらん台のような山を開発したまちづくり。	02東京
510	お墓参り	お墓参りをしたい。	02東京
539	お墓	福島県のどこでもいいのでお墓を、集まれる場所をつくってほしい。	02東京
555	線引き	早く非居住地域の線引きを決めてほしい。	02東京
556	お墓	墓がほしい。	02東京
587	お墓	地震により破壊された墓地の修復が人生最後の願いです。	02東京
597	道路整備	道路整備(警戒区域内の6号線の除染による)全面開通	02東京
599	汚染地利用	汚染した土地の活用を考えるべき、農地に太陽光発電により町の収入を確保(農地は地主の提供)。	02東京
601	電源地の交付金	電源地の交付金が県に入っているがそれは浜通りの整備には使われていないのでは。	02東京
603	除染、インフラ整備	東電内の作業に準じて町内の除染、インフラ整備に着手する。	02東京

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
634	例	ラスベガスのような娯楽施設を福島に持ってくるような思いきった付加価値が大事。	02東京
681	再利用	使われていない仮設の再利用、その土地の活用をするのがよい。	03柏崎
737	エネルギー	再生エネルギーで生活したい。	03柏崎
739	電線	電線のない町にしてほしい。	03柏崎
765	復旧	警戒区域内の復旧をできるところから進めてほしい。	03柏崎
829	娯楽	釣りができる施設があるといい。	03柏崎
832	問題点	元のレベルに戻してもらわなければ帰れない。	03柏崎
833	問題点	元には戻らない。草だらけ（一時帰宅したかった）。	03柏崎
844	問題点	結局20～30年かかる。	03柏崎
845	意見	直せるわけがない。	03柏崎
970	一律補償	双葉町はあのまま、町を担保にして、補償でみんなが平和に暮らしていければ良い。	04加須
991	温泉	温泉があったから、これからの町に温泉があってもいい。	04加須
1030	再生エネルギー	電気やエネルギーは、再生エネルギーを中心とした新しい考え方のまちを目指すべき。	04加須
1042	環境まちづくり	他でできないことをまちづくりに取り入れると、新しい町には若い人々がやってくるはず。	04加須
1049	魅力な町	専門性を打ち出したまちづくり。例えばアニメなど。関連した人を呼び込めるのでは。	04加須
1186	壊れたものは戻らない	一度壊れたものは戻らない。町を再生することばかり考えず、先の未来について考える。	05いわき
1190	WG「とんちんかん」より	お墓がある。	05いわき
1259	町づくりの手順	町の場所を一つに決める。そして町民に復興スケジュールが見える形で提示する。心がだいぶ疲れているので、見通し、目標を持たせる。そして町民ひとりひとりが役割をもって町づくりをする。	05いわき
1289	お墓	お墓がもちだせなければ名前を刻んだ「碑」が必要か。	05いわき
1331	双葉町	先代から引き継がれた土地、環境、文教、墓がある。	05いわき
1347	故郷のお墓	お墓を持ち出し、共同墓地をつくる。	05いわき
1348	双葉に戻るかどうか	基本を決めないと、先にいけない。放射性物質を埋めて、更地にして利用する。	05いわき
1350	土地活用	汚染物を除去するための研究施設として活用する。	05いわき
1354	汚染水	汚染水は地下に、双葉は海際なので山側に活路を見出す。	05いわき
1382	放射能	研究施設を置くのはありだと思う。	05いわき
1413	暮らし	戻りたい。生活基盤の復旧。	05いわき
1521	双葉郡が一緒に	双葉郡が一緒に復興すべき。交通、インフラを整備すれば早く進む。	06郡山
1522	双葉町だけでなく	双葉町だけでなく双葉郡としての全体的な取り組みが必要。	06郡山
1625	生活に必要なもの	仕事や生活に必要な箱ものをつくってほしい。	06郡山
1626	復興	工業団地・商店街の復興	06郡山
1629	施設	病院や商店をつくってほしい。	06郡山
1630	買い物	大型ショッピングモールを建てて欲しい	06郡山
1632	建築願望	銀行、病院等の施設を建てて欲しい。	06郡山
1635	東電へ	原子力発電所から3-5km以内のすべてを買い上げて欲しい。	06郡山
1640	一時帰宅	一時帰宅の際に使うトイレがほしい。	06郡山
1645	自宅の移築	自宅を移築してほしい。	06郡山
1657	娯楽	海水浴場の整備をしたり、ゴルフ場をつくったりしてほしい。	06郡山
1658	娯楽施設	公衆浴場がほしい。	06郡山
1659	公園	多目的に使える公園を充実させて欲しい。	06郡山
1660	土地の分譲	津波でやられた土地を買い上げて分譲してほしい。	06郡山
1663	交通	常磐高速道路の早期開通。仙台まで伸ばしてほしい。インターチェンジも作ってもらいたい。	06郡山
1664	一時帰宅について	一時帰宅のときの滞在施設をつくってほしい。	06郡山
1692	生活施設	学校、病院、福祉、商業施設等が元通りにならないと安心して生活できない。	06郡山
1708	インフラ整備	基本インフラの復活。（IT、TEL、エネルギーなど）	06郡山
1782	生活レベル	今まで生活していたレベルの環境を整えてほしい。	06郡山
1845	一時帰宅	一時帰宅のために道路を直してほしい。	07つくば
1846	一時帰宅	一時帰宅を簡単にできるようにしてほしいのと同時に、防犯も強化してほしい。	07つくば
1890	一時帰宅	帰る度に家の老朽化と崩壊を実感して悲しい。	07つくば

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1907	道路整備	戻れなくても、お墓参りなどのために崩壊した交通網を整備してほしい。	07つくば
1910	道路整備	避難のための道路の整備が不十分だった。	07つくば
1959	放射能研究	JAXAで放射線研究。研究所の誘致。ロボットスーツなど、このような状況だからこそ育つ技術もある。賠償も大事だが、それらを確立し、世界に発信することも大事。	07つくば
1978	お墓参りについて	議会懇談会にて、双葉町の中心に「慰霊塔」をつくるという話をきいたが、決まっていることなのだろうか。	07つくば
2021	病院機能	相馬地域の総合病院の復旧を急ぐべき。	07つくば
2023	インフラの復旧	交通網を復旧することが急務。JR、高速を早く整備（除染して工事）すべき。	07つくば
2024	高速道路	高速道路を早く通してほしい。国道を直して相馬まで行けるようにしてほしい。	07つくば
2028	インフラ復旧	インフラ復旧を早急にやってほしい。	07つくば
2031	双葉町の復興	一日でも早く元の双葉町に戻して、次世代につなげたい。	07つくば
2040	お墓の再建	お墓を再建したい。残念である。	07つくば
2051	町直営の事業	町で利益の上がる事業を直営してほしい。	07つくば
2073	双葉町の家	原発避難区域にある住戸は、今ひどい状況にある。5年も経てば間違いなく住めないだろう。	07つくば
2110	新たな産業	海岸沿いには太陽発電基地として大規模構成し、企業・行政で応用の拡大を図る。電気料は割高になるが復興特別地域として従来の出挫とする。	07つくば
2111	除染技術研究	積極的に除染技術を研究する企業誘致を図っていく。（先進的技術開発）	07つくば
2122	新たな娯楽	新双葉町では、温泉を掘り当て、各家庭に配管して24時間入浴できるようになれば最高！	07つくば
2125	商業施設の誘致	将来的に町中へある程度の規模の多様なテナメントの入った商業施設を誘致する。	07つくば
2140	郡山海岸の津波対策	郡山海岸の海水浴場を整備し、津波対策としてコンクリート防波堤と高い土溜を組み合わせる。	07つくば
2142	新たなまちの生活環境	町中に遊歩道、ジョギング可能な公園を造り、ゆとりのある生活環境を整備する。	07つくば
2143	津波被害	郡山海岸（津波に流された）に植林した松林が全部消滅した。	07つくば
2148	仕事づくり	団地再生で仕事づくりを。	07つくば
2271	お墓参り	お墓参りは、少なくとも年に1、2回はしたい。	08全体
2318	温泉	新町双葉町には温泉を掘り当て24時間入浴可とする。	08全体
2348	モデル事業としての町	モデル事業となるくらいの観光地として町ができればいい。	東京G
2353	避難の経験を町づくりの基本に	避難経路の整備（高速道路なども）は、町づくりの基本にするべきだ。	東京G
2356	ドイツ・ロスブルグ	ロスブルグは3000人の村なのに、温泉があり自然に囲まれたプチホテルがあり、世界中から人が集まる町。このような町にしたい。	東京G
2357	エネルギー自活	エネルギーの自活について、電気発電機を個人が持っているようなヨーロッパの町を参考に考えてもいいと思う。	東京G
2358	ドイツ・レヒ村	テレビでみたのだが、環境や景観を壊さないで町が作られており例えば地下にホテルがある。そんな観光の町ができればよい。	東京G
2359	電気について	電気がタダになる町、自分たちで電気をつくる町。	東京G
2370	双葉町に戻れないと思う理由	住むことは出来ても仕事場、食べるものがない、帰る事は困難、また病院通いなどを考えると田舎には帰れない。	東京G
2391	限定的な除染	どうしても帰りたいという人もいるだろう、そのためにどこか1ヶ所を集中的に除染して集まって住んでもらうということはあるのではないかな。	東京G
2416	墓の移動	双葉町に戻る気はないし、他に移住するとしても墓の移動が問題。移住先が決まれば墓も移動したいので、長く住める方向で考えられる場所が良い。	東京G
2450	双葉郡として双葉市をつくる	双葉郡として「双葉市」をつくれればよい。山を崩して開発すれば除染もできるのではないかな。	さくらG
2460	火災の責任	9月15日に帰ったら、草ぼうぼうだった。冬を過ぎれば乾燥して火事の危険がある。もし今の双葉町に火が出たら全滅してしまう。その賠償はどうなるのか、東電・国がとるのか？	さくらG
2461	双葉町の復旧の条件	双葉町が復旧するにはインフラ整備が基本だと思うが、何か進んでいるのだろうか	さくらG
2476	現在の双葉町について	賠償してもらった後、所有権が自分にある家の管理はどうするのか。	さくらG

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2479	賠償の問題	放射線被害がなければ、地震後すぐにお墓を直したが、立ち入れなかったのも今も倒れたまま。東電は賠償すべき。	さくらG
2480	賠償の問題	故郷がなくなったら、そのことについても賠償してもらいたい。墓についても賠償してもらいたい。	さくらG
2482	現在の双葉町について	先祖のお墓は何とかがしてほしい。	さくらG
2483	現在の双葉町について	お墓は地震の被害。これは誰が補償してくれるというものではないが、先祖を見捨てるわけにはいかない。	さくらG
2497	現在の双葉町について	家に残してきたプロパンガスや燃料各種が危険な状態である。	さくらG
2498	現在の双葉町について	インフラ復旧は、やることになったとしても働く人がいない。	さくらG
2508	土地活用	湯の森は線量が低い。土地を活用する方法はないのか。	さくらG
2650	双葉郡への意見	8町村の組長がみんなバラバラでは、国や県への要求力も分散してしまうので、双葉郡がまとまるべき。	会津若松G
2670	区域再編	区域再編の話も、お年寄りが希望を持てるようにしてほしい。もちろん帰れるものなら誰だって帰りたいけれど、お年寄りには先がないのに、30年も帰れないと言われたら生きる希望を失ってしまうかもしれない。線量が低い場所があるのなら、そこから何か帰れる方法を考えてほしい。	北幹線G
2701	双葉町への帰還について	「帰れる」ようになって、その後「暮らせる」ということには、単純には結び付かない。	北幹線G
2731	一時立ち入り	一時立ち入りについて、出入りをもっと自由に（簡易に）してほしい。どうせ帰れないのだから、少しでも自分の家に行きやすくしてほしい。	北幹線G
2782	双葉町への帰還について	例えば双葉町に帰るとして、帰らない人もいるので、廃墟になる家もある。そんな廃墟になった家の隣りに自分の家があったとしたら自分も住むのは嫌だ。	さくらG
2783	双葉町への帰還について	墓の管理をしていたお寺もどこに行ってしまったかわからないので、今後、親戚が他界したらどうするか。早く今後の生活拠点を決め、お墓も移さなくてはならない。「双葉町」は第2の故郷になると思う。	さくらG
2804	双葉郡の町村による復興について	富岡町町長が、双葉郡が各町村いがみ合っているのではなく合併して、そのうえで意見を集約して復興を目指すしかないのではないかと考えていたが、その通りだと思う。	さくらG
2805	双葉郡の町村による復興について	双葉郡が全部集まったとして7万～8万人の人口で、その辺の市よりも小さいのだから、合併は不可能ではないと思う。	さくらG
2821	双葉町へ帰還できないことをうけての今後の課題	帰れないのに、元の家管理はだれの責任になるのか。もし火事にでもなったらどうするのか。国に「帰還できる」と判断されたあと、「帰りたくない」と自分で判断して自分の家に帰らず、火事になって「補償したから持ち主の責任」ということになったらと思うと心配だ。そのためにも早く決めるべきことは早く決めてほしい。	さくらG
2874	避難区域内にある財産について	大熊町は、町民を雇って町の職員と一緒に、大熊町の住宅の屋根の補修をやっている。（これ以上傷まないように）双葉町が「帰れる」のであればそのようにすべきと思う。	南台G
2875	避難区域内にある財産について	小高の友人に聞いたが、帰れるようになったということは泥棒も帰れるそうだ。自分が自宅に帰ったら他人が成りすまして住んでいた。だから双葉郡が協力してパトロールなどが必要だ。	南台G
2881	双葉町について	双葉町にいたとき、地域安全パトロール隊をやっていた。今の双葉町でも空き巣や火災の問題に対応するために、町民から雇い地域安全パトロール隊を組成し、双葉町の防犯・防災に努めるべきだ。それを以前から提言しているが、はたして町長まで声が届いているのだろうか？	南相馬G
2925	双葉町を含めた双葉郡全体の復興をするための提案	もともと大きい商業圏（大熊町や浪江町のお客も多々あり）で商売をしていたので、双葉町だけが「帰れるか帰れないか」を議論するのではなく、双葉郡がまとまって復興を考えてほしい。	郭内G
2964	双葉町にある所有物について	双葉町にある家屋の盗難や火事などの管理は、今後の課題になるが、元の所有物に対して全部補償してもらえば、全て更地にして除染してもらったほうがよいのではないかと。そのほうが安全、安心で、一つの考え方だと思う。	郭内G
3006	双葉町の文化や伝統について	双葉町にはお墓があるので、お盆と正月には双葉町に帰る。いずれは子どもや孫たちもと思うが、その際に、現在の双葉町の景観（震災での倒壊家屋や野生化した家畜・治安など）は孫たちには見せられないので、整備してほしい。	白河婦人会H
3065	一時帰宅について	一時帰宅は行政区ごとに日時を決めて、近所の人と一緒に帰れることになればいいと思う。	埼玉G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
3067	一時帰宅について	一時帰宅で何度も帰すよりは、持ち出したものを保管する保管庫を用意してほしい。何度も帰るのは大変。	埼玉G
3096	お墓について	もしいわきに行くことになっても、お墓があるから帰るかもしれない。子供たちは行かないと言っているが、自分で建てたお墓なので心配になる。	埼玉G
3150	現状の双葉町での自宅状況	一時帰宅で帰ったとき、家のサッシが外れていた。屋根は直してくれているけど、周りは何もしていないからひどい状態。表門を閉めてきたが、レースのカーテンが開いて、宝石は全部盗まれていた。あとは、何を盗まれたか分からないが、食べかすが置いてあった。	埼玉G
3224	避難解除の指示	中浜地区、線量の基準だけで、人が住めないような所に帰っていいと言われても困る。(電気、水道、ガス…)	埼玉G
3247	双葉町の自宅について	ときどき自分の家を見に行かないと、もう住めなくなっているのではと心配になる。雨樋が詰まって部屋がプール状態になっていたが、溜まっている水は汚染されているため触ることができず、対処的に布をひいてきただけになっている。	埼玉G
3317	お墓参りがしたい	お墓参りだけは何とかできるようにしてほしい。今でも行きたいが、自分のお墓がある場所は線量も高いし、そこに行くにも道が整備されていないので、まだ一度も行けていない。お墓は簡単に移動できるものではないので、今の場所で何とか墓参りできる方法を考えてほしい。	埼玉G
3401	双葉郡での議論が必要	双葉町だけでなく、郡として広域で物事を考えるべき。	つくばG
3464	帰町について	一時帰宅すると建物はどんどん傷み、住める状態ではなくなってきている。5年待っても帰れないと思うが、帰れたとしても時間が経つほど住める状態ではなくなっていくと思う。	つくばG
3468	双葉町の土地について	町民は他の場所で安心して暮らせる保証をもらった上で、双葉町の土地には放射能汚染物を受け入れる。そういう思い切った取り組みをして良いと思う。	つくばG

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイノート
32	一時帰宅への支援	一時帰宅で荷物を運んだりするのに手伝いがほしい。年寄りばかりで持ってくるができない。車も運転手もない人はどうすればいいのか。何もまだ持って来れていない。	ノート
40	一時帰宅への支援	一時帰宅の際、遠くて日帰りができないため、宿泊所があればいい。	ノート
71	双葉町に必要な施設	一方、住めなくなると思われる双葉町には、盆・彼岸等、年2~3回帰って、墓参り出来るように、一時帰宅時に、休憩できる公民館的な集会所等の設置が必要と思われます。	ノート
97	一時帰宅について	帰宅には先祖代々の墓参りと思っております。背丈の雑草で出来ませんが、今回（11月6日）は雑草が処理されて墓参りすることができました。草刈していただいたことに感謝致します。	ノート
98	一時帰宅について	今後も2ヶ月に1回は帰宅することが出来れば整理ができるので、心の整理が出来ますので実現を望みます。	ノート
99	一時帰宅について	屋根の修理をお願いしましたが、そのままになっていて雨がもり、多くのものが使用不能になってしまいました。修理期日に制限されているとのこと聞きましたが、あまりにも無責任な行動に不満を持ちます。	ノート
104	賠償について	私は82歳を迎える身ですから存命で家に帰ることが出来ないと思っております。毎日不安な生活が続くことはストレスがたまり健康的でないことにけじめをつけることに決めました。娘や孫の住む近くに家を建設することが、残り少ない人生を自分なりに納得できる生活が出来ることを心より望んでおります。故郷を離れても先祖代々のお墓は、代々守り続けて行くことを家族と話し合っている。	ノート
111	その他（要望）	墓に行く道や墓の廻りが草が伸び、歩くのが困難なので除草して下さい。	ノート
113	墓について	長年（足を）運んでいたお墓（子供先祖）さんの墓のまわりは草がのびて行くことも出来ず、歩くこともひどい。除草してほしい。	ノート
116	一時帰宅	自宅に入るのにも草刈りが必要だけれどこわい家の中に入り部屋の中はガタガタで、何を持って来ていいのか判断に困ってしまう？また、時間の件、放射能がこわいので長くいられない。住む所でないと感じてしまう。5年も経てば間違いなく、家にある物がいたみましよう。くやし	ノート
163	復興計画の工程・財源	町民が故郷・双葉町に帰還できるのは10年後という説もあるが、とくに高齢者にとっては10年は余りにも遅すぎる。計画づくりや国、県との協議に時間が割かれて、除染やインフラの整備等が遅れてしまうのではないかと。せめて5年後位には故郷に帰れるよう工程表を作成すべきである。また、復興に要する経費は、莫大な額になると思われるが、それは当然国費が大部分であろう。国費を充当するとすれば、大震災から時間が経過すればする程、その確保は難しくなる。とにかく、早く事業が実施できるよう最大限努力すべきである。	ノート
165	郡内町村との協調	現在、避難している人、特に若い人は故郷に戻らないと言っている人が多い。故郷に帰還する日時が遅れると更に戻る人は少なくなると予想される。従って帰還時期を出来る限り早めると共に、郡内8町村が協調して、除染やインフラの整備を実施し、必要によっては適切な町村の合併も考えて良いのではないかと。今後人口の減少が避けられず、公共施設等の維持が単独の町村では出来なくなるのではないかと。双葉郡以外の市町村は前回かなり合併している。	ノート
167	個別のことについて	(1)双葉高校を存続させること。 (2)墓地の復旧と今後の維持管理。 (3)新しい避難区域の指定に当たっては放射線量だけでなく、原発からの距離も勘案すべき。 (4)医療施設は震災以前の水準（厚生病院）を確保するよう関係者に強く要請すべき。 (5)仮の町の構想は、設置数を可能な限りしぼること。 (6)中間貯蔵施設は慎重に考えるべきだが、復興を進めるためには避けて通れない問題であり「自分の町だけは認められない」ということは通らない。最小限、条件を付すなどして受け入れを容認せざるを得ないのではないかと。 (7)若者の雇用の創出は極めて重要である。企業の誘致について国県とも十分協議して積極的に進めてほしい。	ノート
180	一時帰宅	第五次一時帰宅、玄関、庭が草ぼうぼうで草が木に成長して、小さな雑木林みたいで手に負えない。町で草刈りしてもらいたい。大変だったら燃やしてもらいたい。	ノート

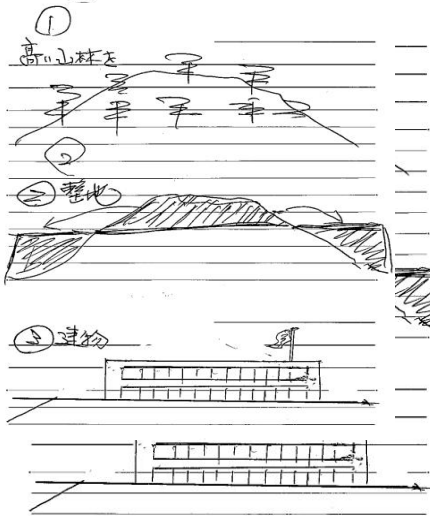
no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
183	お墓	双葉に帰れないのなら、妻の墓を移転したいので、家と移転費用を早くしてもらいたい。	ノート
203	双葉町へ入る道	町長さん県内の人でも埼玉の人と同じく考えて早く戻って来て、外の町村と話し合っって良い方法を取って下さい。私の願いは鉄道もない道路もないのでせめて双葉に入るのに自由に6号線を通れるようにしてほしい。原町の方面に行くのに福島経由なんて遠すぎます。なんとかしてほしいです。お願いします。	ノート
210	一時帰宅について	必要に応じて一時立ち入れを自由にしたいと思うが、よい方法はないのか。	ノート
212	墓参り	来春の彼岸には墓参りができるのでしょうか。墓石は誰が整理するのですか？	ノート
237	避難終了後について	避難終了後、何を軸に復興するのでしょうか？原子力関連か、放射線研究関連、全く別のもの...何を軸にするか、しっかり決めないと、周りの町に先を越されてしまいます。すでに、復興本社はJビレッジとのこと。方向性を決める時期かと思えます。放射能の博物館など作るのもありかと思えます。とにかく、どうにかして、仕事、雇用、そして町としての存在感を出さねば。	ノート
272	仮の町に必要なもの	仮の町には、ショッピングモールがあるといい。人も集まる。生活にも便利。雇用も生まれる。ただし、双葉単独では不可能。郡内他町との協力が必須。	ノート
275	発電する町	発電する町、パナソニックで実験の町を建設中。活用できないか。	ノート
301	戻らない町民 帰らない町民	これから復興という時に地主不在の問題も生ずる。これからは農業も1町2町の田畑では生きて行けない。これからは、1枚1町歩単位の大きさの農地で2~3人で20町歩30町歩耕す企業方式でやるようにしなければ農業は生きて行けない。 「荒れ地の田畑の地主」ではダメだ 農地水田の拡大だ	ノート
304	あの荒れ果てた家屋敷や農地	避難前の姿に誰が戻す。 生活できる元の形にすることは大変な仕事です。あの背丈以上に伸びた草木の刈払い、片付けは誰がやる。このゴミのやり場このゴミを何処へ運ぶ。	ノート
305	孫の言葉	孫から電話「爺ちゃん元気か」避難している孫の話 小さいなりにふるさと「双葉町」を思っている言葉 「避難が終わったら俺は双葉町へ戻り、俺は双葉で働いて生きる」 この孫等が戻らなければ双葉は終わりだと思った。	ノート
307	こわれた前田橋の鉄橋	地震で大きくこわれた前田川の鉄橋。これからどうなる常磐線の双葉駅と大野駅間、上り線下り線の復旧工事。 地域の復興に常磐線の復旧。 地震時、電車が走っていなくて良かった。	ノート
310	避難生活が長ければなる程戻る人が少なくなる	避難して1年半いわき市周辺では土地買いが進んでいるという。土地は買っても東電の不動産賠償を貰わなければ家の建築費がないと聞く。いわき市は土地も高いという。先々の見えない今、土地買いの完走に走るのもどうかと思う。 双葉町としても今後五年後、線量の低い所を住宅地として、一人でも多く戻れるよう今から対策しなければならないと思う。 やはり除染をして低くて住める所、線量が高くて住めない所を早めにはっきり決めなくてはならないと思う。	ノート
315	避難して3年後借上げ住宅は	避難して3年後。仮設住宅、借上げ住宅は3年まで。今後5年間戻らずの話聞く。この3年以後の住宅の問題、これからも延長して住めるのか。双葉町がいわき市に役場移転。町民はいわき市へ移動。「仮の町」町民の住まい。 我が家には戻れず家族はバラバラ。 借上げ住宅や仮設に住めなくなった。 避難先で自分の家を持つようになったら、双葉町民も戻る人は少なくなってくる。3年後も借上げ延長をしてほしい。 一日も早く除染を、除染をしてもダメなら戻る事もあきらめる。 今の子供達が県外で学校を卒業し県外に就職すれば、若い人達は戻らない。全損賠償になれば土地や農地を見捨てて住まいを郡外、県外に移住するようになる。双葉町も草木の生え茂ったその中に住む事は出来ない。戻らない人の屋敷、田畑は草ぼうぼうで、誰も他人のものの草を刈る人はいない。それがこわい。20戸の部落が5戸、7戸と移住すればその部落は自然に廃家が増えて住む人が居なくなるのでは... 今は戻りたい、帰りたいとの気持ちは5年も避難していれば薄らいでくる。私はそれがこわい。 安心して住めなければ必ずこうなる。1戸2戸頑張っても自分の財産の田畑だけでいっばいっばいなのに他人の住んでいない人達の財産までは手が廻らない。水路の草刈り、堀上げなどやれないと思う。地主不在がこわい。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
316	除染作業で元の線量に戻っても	避難前の30%程度の戻る人では町政はやっていけない。 田畑の財産の放棄の問題も起きる。何年も戻らず、何年も遅れて戻ったら、道路、溜池、用水路を手入れして農業などを行っていた人達に何と言われるかわからない。 「人の手入れして作った道路、用水路、溜池など しゃあしゃあとして」使うなど問題が必ず生まれる。	ノート
321	5年後の双葉郡の振興は企業の工場会社の再生から	双葉郡の富岡、大熊、双葉、浪江の各町が戻ると話を聞くが、戻ってすぐ会社が再開出来る訳ではない。地元の企業を始め、国でもこの双葉郡に進出してくれる企業には、特例処置をとって免税し進出にあたっては国の補助も考えてほしい。 農業も戻っても3年5年は農作物も作らないので、若い人達が戻っても収入の道、働く所がなくてはならないと考える。戻っても若い人達が一番先に戻らなければ 若い人達のいない 将来性がなくてはならない。 双葉の工業団地は中間貯蔵地の問題から再生出来ないで、町内の何処かに工業団地を作って若い人達が安心して暮らせることが大事だ。 <u>白河市の「工業の森」を見て思った。</u> 1. 若い人達が、安心して住める町 2. 働く所がある町 3. 夢と希望のもてる町 水沢の西側の山 羽鳥の北側の山 山の上を均して工場敷地を作り、高台に工場を建てる。 これからの町づくりは工場誘致第一だ。 若い人働く人が生活する事だと思ふ。 山を均して、小さい工場が良い 町民みんなが一からスタートだ。	ノート
334	東電の福島振興本社	双葉地方に広野火災発電所がある。福島県へ「東電福島本社」を建てるなら広野町か楢葉町へ建てるべき。 双葉、大熊、富岡の第一と第二は廃炉すべき。 これからは海岸線に風力発電が設置されれば良いと思う。 発電所は福島、本社は東京では、離れては何かと不便。目の届く所にあるべき。 福島県には水力も火力の発電所もある。 線量が少し高ければ除染せよ。 双葉郡地域を振興させる手立てはこれしかない。	ノート
340	きれいに刈り払った水田を見る 小高区神山地区	父の命日（11月〇日）に墓参 白河市～福島～南相馬市、小高区を通過して墓参。その中小高区の神山の地区がきれいに水田の刈払いをしており、あのアメリカセイタカ草は刈られていた。 部落民が役所トラクターにつけた刈払い機で刈ったという。水田の入口や畦畔草刈機で刈り、水田の平らな部分はトラクターで刈る。 来年度、米を作る訳ではないが、刈払う事で大きな草にならないという。 この刈払い作業をすることで線量の低下も進むような感じがする。 やはり、双葉も一日も早く除染して、住むまでは出来なくても小高地区のように、朝入って夕方出る。そのような姿になるように。やはり除染を早めなければならない。 除染して出入口が見えても、戻って住むまでは2年以上かかると思う。	ノート
434	他町村との交流も視野にいたれた復興まちづくり	双葉町だけでの復興まちづくりは可能なのでしょうか。仮設住宅の状況を見ても、他町村の人達との往来もあるようですし、双葉町だけということにこだわらず、近隣の人達との交流も視野に入れた町づくりを考えて、新しいコミュニティづくりに視点を移しても良いのではと思います。	ノート
435	復興まちづくりは、町単位がよいのか？	近隣町村との交流によって今までも成り立って来た事を考えれば、町単位ではなく、双葉郡単位での新しい町づくりを視野に入れて進めていってほしいと考えます。その方が遠く離れた地で生活している者にとって入りやすいように思います。限定された土地に単独で町が移ってしまうと長く双葉を離れて生活していた者にとって違和感があります。	ノート
456	だれでも住める町	先祖様の墓が気になる。県や医院からの書類が年老いて、重なった。年取った者たちにはめんどくさい。わからない。気がもめる。手の届く事など何もない。出来ない。話し合いも書類等ももっともっと分かるように書いてほしいし、なるべく簡単に行える様に、作ってほしい。助けて頂けるなら手をさしのべてほしい。甘えが胸いっぱい。足が前進しない。良い町はどうしてこう頭に浮かばない。でも難しくではなく、だれでも住める町にしてほしい。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
461	自然と科学の町	雪や霽を貯められる生かし方。池、湖に出来て、水にもどせて再使用が出来る町。電気を溜めておける。マグネシウムと塩と水で自動車を動かせる時代に入り、いわきの発明人のニュースを見ました。科学の研究が出来る町があったら良い。	ノート
464	理想の町	町の中心からヘリが飛べる日。町で蓄電、畜水、畜農できる日。町で神様を集合させられる日。まっています。	ノート
488	お墓の事	私は神奈川にすんでいるのでどうすれば良いのかわからないです。このまま双葉町においても良いのか。お墓はたおれています。修理もできない。先祖のお墓を守っていきたい。どうすれば良いのか。	ノート
489	家の事	家はこわれてもうすめないです。草はのびほうだい。一時帰宅の時、除草剤をまいて草とりしてきます。田ンボの草のびほうだい。国で除草してもらいたい、家の除草してもらいたい。私は神奈川に住んでいます。双葉町の町民の一人です。	ノート
501	避難用道路	私は会津に勤務していた時、上司からそろそろ地元に戻りたいかと聞かれ、双葉町には原子力発電所があるので、あまり帰りたくない気持ちになれない、できれば住みたくないと言ったことを思い出した。もし事故が起きて逃げようとしても国道288号、114号線どちらも渋滞で動けなくなる。どうして、国や県は避難用道路を整備しないのか、地元でも要望しないのか、ずっとそう思っていた。しかし、現実には事故が起き、予想どおりになってしまった、これからでも遅くない。本当に双葉地方の復興を考えるなら、まずは道路だ。それも双葉から郡山、福島につながる復興道路(速道バイパス)を作らないと復興につながらない。それがなければ、双葉町の復興はない!!	ノート
556	除染	双葉町だけなぜ除染に着手しないのか、せめて除草(お墓)をしてほしい。年数がたつにつれ、狭い道などは車が入れなくなってきています。他の8町村との足並みをそろえてほしい。	ノート
565	お墓	双葉町お墓もあるので、春、盆、秋おまいりしたい。	ノート
586	道路の整備	避難で特に感じた道路の整備がわるい。	ノート
591	草刈り	草がのびほうだい、道路との区別がわかりづらい。草刈りをしてほしい。	ノート
596	道路整備	道路整備(6号線の除染)全面開通。	ノート
597	浜通りを見捨てているのか	JRも早く開通して仙台まで通して、国や県は浜通りを見捨てているように思う。	ノート
606	避難民の年末雑感	1年10ヶ月は過ぎたが故郷双葉は避難当時と全く変わっていない。ネズミだけが繁栄している。思い起こせば3.11当初の国の対応は全く信じられない位の出鱈目さであった。避難指示そのものも、段取りの悪さ、自分等(国、政府の要人)がパニックするので必要な対応もとらず、避難で何人の人間が命をおとしたのか!!菅、枝野の名前を聞くたびに、人間としてどう受け止めているのか知りたいものだ。当局もこれまで100億円を超える原発交付金を受け取っているが、はたして相双地方の振興にどれだけの力を入れたのかと思う。中通り会津地方には片側2車線の国道、高速道路に新幹線に加え、波に立たない滝まで整備を行った。相双地方はJR単線、6号線は片側1車線、町内の県道は雨が降れば通行止めとなる。こんな状態で相双地方を軽んじて来た県が原発云々を言う資格はないよ。復興より復旧を急ぐべきである。今だにJRは不通。除染を行い、早く再開させて、地域復旧に資すべき。道路(国道、高速)の整備を急ぎ、いわきから仙台方面と結ぶようにすべき。(放射能除染を含めて)	ノート
613	墓参り	一時帰宅の際はその都度は墓参りをしているが、震災により崩れた墓石の復旧も儘ならない現状は本当に口惜しい。早く先祖供養の出来る状態にしてほしいと切望している。	ノート
616	一時帰宅の時気付いたこと	庭の木が伸びて電線に届こうとしていた。木を切ることも考えたが放射線量が気になってそのままに戻った。そのうち電線が木で切られてしまうのではないかと心配だ。	ノート
617	一時帰宅の時気付いたこと	道路両側の草がわがもの顔で繁っている。この草をせめて道路添いだけでも刈り取れば線量の低下に寄与するのではないかと思う。	ノート
630	老人の小言	津波と放射能で相双地区は分断された。国道6号線、288号線も通行止め、常磐線も不通。常磐高速道も一部通行止め、間もなく完成の予定だった相馬までの延進も何時開通するのか？我々は全く不便極まりない!!政府は、野田首相は言った。(前述)福島復興なくして日本の復興はない!!あの言葉はどこへ行った!!復興資金を関係ない県、関係ない機関でどんどん使っている。これはどうなんですか!!我々は厳しい環境の中で耐えに耐えているのに・・・。税金も国、県の決め通りにしっかり納入をしているのに・・・。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
635	最後に相双地域のために強く要望すること！！	福島県は浜通り、中通り、会津の三つに分かれている。その浜通りが3.11の大震災、大津波、原発の重大事故により完全に分断された。大動脈の6号国道。JR常磐線は不通・・・南相馬市、相馬市からいわき市方面に行くには一旦、阿武隈山脈を横断し福島市、郡山市方面に出てから、ぐるーっと遠回りして行かなければならない。本当に不便であり距離、時間のロス、経済的なロスは計り知れない。そして間もなく開通予定の常磐道相馬までの延伸も止まったままだ。原発で余儀なく避難している10万人の双葉郡民をはじめ一部南相馬市民は大震災、津波、原発による放射能、産業、経済、風評被害等々5重苦、6重苦に悩まされている。最近、双葉町もようやく仮役場をいわき市内に内定したとのこと。双葉町民はそれにより、地域性、温暖な地ということもあり少しずつ移動が始まっている。他の郡内の複数の町もいわき市に仮の町の構想がある。それにつけても最も苦勞を重ねている10万人の地域住民のためにも相双地方の復興、再生は国でも最優先の課題だと思う。その中で最も大事な大動脈の国道6号線、JR常磐線の早期復興、常磐高速道の仙台までの延伸は必須な条件である。国は世界中の国々が注目している相双地方の復興、再建を威信にかけても早急に実現して貰いたい！！以上、強く強く要望します。	ノート
691	一時帰宅して	友達から電話を頂き、一時帰宅に行った時は、家のまわりは2メートル以上の草でおおわれ草刈りをしながら家に入るありさまで。私の家もおなじです。牛のふんやらねこのふんで歩いていると、のぼるくらいです。東電や県の方から、依頼してもらい草など刈って頂きたいです。	ノート
751	避難生活における支援 —一時帰宅等	東日本大震災及び原発事故から1年9ヶ月経ちました。私も双葉町民の一員として都内のアパートに避難居住しております。避難時母を含み3人で暮していましたが、住みなれた故郷を離れ、慣れない都会での生活の中、日増しに体が弱り、H24年7月に母が他界し葬儀等も済ませ、早150日程経ちました。狭い部屋に母の遺骨が納骨もままならず手元に置いています。私としては先に亡くなった父、母にとっては夫の遺骨は〇〇の墓に納骨されております。今回母の遺骨も父の墓と一緒に納骨してやりたいと思っております。（このように思っている方達も多数いると思います） 双葉町長への要望／今仮双葉町内に中間処理施設が出来て運用したとしても、墓所地への墓参（春彼岸、お盆、秋彼岸）等の町民全員への自由立入許可証等の交付またはタクシー等での乗り入れ時の許可等も（車輛持出し無くの人への）車輛許可を併せてお願いします。	ノート
766	仕事について__新しい産業	原発で生活していた町は、原発以外では生活できないだろう。農業をする訳にもいかない。そうなれば生活できない。原発のあった場所は低い場所にある。そこに除染された物を置いて埋め立てて、そこにメガソーラーを作り電気を作れば良いのでは。そうすれば仕事もできるし、電気を作るにも安全な方法ではないだろうか。農業もいままでと同じではなく、施設を作った中での栽培方法でしかやっていけないだろう。そうなると小さな施設では生活するのは難しいので大規模の施設にするにはお金も大変だ。	ノート
777	要望・質問 __現状の放射線量、放射能影響、補償 等	・双葉町内及び周囲町村の詳細な汚染状況を調べる。 ・上羽鳥公民館前にあるモニタリングポストの線量を公開する。何か秘密にする必要があるのか？ ・汚染の高い所を除染する。可能か？山、田、畑、つり、河川敷、家、庭・汚染水は、線量が高い山から川へ流れ込む。除染は可能か？ ・山から流れた水は田畑に入る。そこで作った米、野菜は食べられないと思うが。 ・山には、キノコ、山菜等がある。食べる事が可能か。また食べられるまで除染するのは可能か。 ・ライフラインの復旧はいつまで完成するのか？ ・家に帰れる時期は何年先になるのか？ ・水道水は本当に「のめる」のか？ ・家、土地の補償を完全に実施する ☆未登記の家は補償できないのか？ ☆庭木の補償は？ ☆田、畑の収穫の補償は？ ☆お墓の補償は？ ・町の復興には、病院、お店等の生活にかかせないものがある。旧双葉町には可能か？ ・子供達が生活できるのか？学校等。 ・双葉町から避難している人達への国、東電からの補償が少ないのでは？補償金・期間 ・避難者の自由をうばったのでは？	ノート
857	自由に出入りできるようにしてほしい	私は今埼玉にいますのでこれからも町民にIDカードを作り、自由に町に出入りできるようにして欲しい。	ノート
859	お墓参りがしたい	お墓参りをしたい。	ノート
899	中間貯蔵施設について	中間貯蔵施設は受け入れざるを得ないと思います。その他の土地にソーラーパネルを設置して、太陽光発電を考えるのもいいのでは？原発を動かさなくてもいいくらいの電気、発電できませんか？これだけの事故のあとで県内の原発を動かせるなんて、まさか思っていないと思います。私達がこんなにも嫌なもの、他の人達が受け入れてくれるはずはないと思うのです。最終処分場になる事も覚悟の上で、受け入れるしかないと思うのです。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
915	その前に第二	避難してふる里に帰っても、道路が悪いので道路の復旧をしてもらいたい。	ノート
916	水道の復旧	一時帰宅で帰って飲む水がありません。避難先からお茶から水から持参しています。当り前と言えば終りですが大変むずかしいことかも知れませんが何とかしたいものです。	ノート
958	要望	道路の整備	ノート
959	要望	動物園をつくる。	ノート
960	要望	魚の養殖場をつくる	ノート
970	要望	先祖の墓を守りたいし、近くに双葉町、仮の町を作ってほしいです。	ノート
985	新しい産業_油のとれる藻の栽培	放射能に汚染された土地で、今までの様に農業は無理だと思う。除染には時間もかかるだろうし、風評もあって売れないだろうから・・・。そこで「油のとれる藻」の栽培はどうだろうか？研究者の方に広大な土地を提供できるし、生産された油に放射能がふくまれていても、双葉地方にそれを消費する火力発電を作れば問題はさほど無いと思う。畑、田んぼだった場所を巨大な池にして藻を栽培する。そこから油を抽出し、藻にセシウムが含まれていたとしたら、圧縮された形で集められるので一石二鳥だと思うのですが・・・。エネルギー関連ならば、双葉地方にはその仕事にたずさわっていた方がたくさんいるし、農家の方も作物を作るより安定した収入があるだろうし。前と同様・・・前よりもいい暮らしが出来る様になればいいのに。こんなに辛い思いをしたんだから・・・	ノート
1018	せんだんエリア	JR線の早急な復活は是が非でも必要である。	ノート
1106	双葉町の家廻りの除草	一時帰宅する度に家の廻りが草で覆われ、もう帰れないと思ったと良く聞く。国は何年後に帰れる様除染に取り組んでいくということだが、荒れはてた家を見る度に、帰りたい気持ちが萎える。農地にしても、今の状態では、農家の意欲がなくなるばかりだ。お墓も草をかきわけ、お参り！！この状況で双葉に帰ろうという気持ちの維持は大変だ。家とかお墓とか国の責任で除草をやっていただきたい。年に数回。	ノート
1107	一時帰宅以外での立入の許可	一時立入の度に家の廻りの荒廃（草が伸び放題）及び家の中がぐちゃぐちゃなのを見て、帰る気持ちが少なくなっていく。年に数回限られた時間では、どうにもならない。人体に影響のない範囲で自由な立入を認めてもらいたい。家の廻りの草刈、庭木の手入、家の片付けがしたい。ダメなら、草刈りだけでも、国で行ってほしい。	ノート
1108	一時帰宅以外での立入許可	上記と同じ考えで、お墓に行く度に、草が伸び歩くのも大変だ。草刈がしたい。ダメなら国が毎年草刈りを行ってほしい。家の廻りや、お墓の除草が進めば、我が家に帰りたいという気持ちが出てくる。町民の帰りたいという気持ちが出てくる。町民の帰りたいという気持ちが無くならないうちに進めてもらいたい。	ノート
1109	町民除染隊の結成	前ページでも列記しましたが、一時帰宅する度に農地が草で荒れていく。いつ始まるかわからない除染、いつ帰れるかわからない故郷。町民除染隊を作って、農地、家の廻り、墓等を除染し、復興を進めてはどうか。もちろん、住居の補修等もできる範囲で進めていく。町民が故郷に帰りたいという気持ちが無くならない様に自分達の町は、自分達で帰れる様、復興を進める。避難所でボーとして待つより、身体を動かし自分の町は、自分の手で除染して行なう。労働賃金を出し、放射能被曝の管理をしっかりと行なう。※除染隊は年齢制限や暑い時季を除く。	ノート
1111	帰宅迄家がもつのか	一部では“20年帰れない場所がでてくる”といわれているが、現在屋根がこわれている家も多い。家の保全を行なわなければ、20年後に家が使えないと思われる。住めないのを家を建替えるとなれば、帰りたくない人も増える。屋根がこわれていけば、雨もり等で住めなくなるだろう。家の保全をお願いしたい。個人では立入できなく何もできない。家や農地があるから帰りたいと思っている。帰る気持ちがなくなならない様進めてもらいたい。	ノート
1117	要望	震災後の6月に一時帰宅をただけ（バス）で何も持って来ていないし、その後どうなっているのか？家が立っているかどうかもわからない。町の状況を写真や動画で見る事が出来れば、年老いた親達が帰れなくても見せる事が出来るのでは？	ノート
1145	要望	デコボコになった道路を早く直してほしい	ノート
1148	水について	安心して飲める水を！！	ノート
1165	先祖の墓について	先祖の墓はどうする	ノート
1176	お墓	被災地の墓石をスキャナで取りこんでデータ化すればそれだけでベンチャービジネスができる。	ノート
1177	お墓2	お骨をDNA解せきしてデータ化すれば、ご先祖ぞさまをもち出せるのでいいのではないか。	ノート
1188	意見	フリーエネルギーの研究を	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1212	お墓を守りたい。	お墓を守りたい。先祖代々続いてきた場所にそのままお墓を残せるようにしてほしい。また、家と土地などそのまま守っていききたい。今まで何十年も生活してきた家や土地など守っていききたい。その場所にある、残っていると考えるだけでも少し救いになる。気分的に違うと思う。	ノート
1217	お墓まいりに行きたい。	お墓まいりになかなか行けないのでもう少し自由に行けるようになれば良いと思う。前は、家の近くにあったので歩いて行けたのに今は、ほとんど行けない。自由に自分の家に行けるようにしてほしい。除染をしてほしいと思う。	ノート
1229	双葉町、家に自由に帰りたい。	自由に双葉町に出入りできるように通行証みたいなものを作ってほしい。お墓まいりや、必要になった物など行きたい時に家に帰れるようにしてほしいと思う。	ノート
1247	家のかたづけ	双葉町のかたづけを少しずつできるようにしてほしい。除染をしてほしい。電気が通ってないし水も出ないので何もかたづけができない。ずっと住んできた家なのにかたづけをしたい。このままでは、家が傷んでしまうと思う。少しでもきれいにしておきたいと思う。	ノート
1251	すぐに帰れなくても花を植えたい。	今すぐに帰るのは無理だと思うので、花を植えたりすれば良いと思う。一時立入の時にみんなが通りそうな場所などに植えたりすれば少しは気分がやすらぐかもしれない。がんばろうって思えるかもしれない。	ノート
1253	笑顔でいつか帰りたい。	笑顔で早く双葉町の家に帰りたいと思うが、簡単には帰れないと思う。それが悲しい。少しでも自由に一時立入ができれば、少しは気分的に違うと思う。自分の家がそこにあると思うだけで気持ちが違ってくる。自由に行けるように早くしてほしい。防護服やマスクをつけなくても帰れるようにしてほしいと思う。	ノート
1302	暮らしについて	いつでもお墓参りができるようにしてほしい。	ノート
1306	環境について	インフラ整備を整えるのが先決（双葉町）	ノート
1326	産業振興策	これから原発の廃炉の進展その他、不透明な部分が多くどう建て直すべきか難題ばかりです。 仮に叶うとして 1) 公共投資（インフラ、環境整備） 2) 流入人口増大（若年者の定住化）妄想かも知れないけど“ゆりかごから墓場まで”を。憂い無く暮らせる、再循環型町の形成。＜それ自体が亜産業として機能＞ 3) 町の眠っている資源の中に販路拡大に繋がるものは無いか？ 4) 町で受け入れ可能な産品を創出する為に先行する地域との協力提携	ノート
1348	荒れた農地 国と東電、あの荒れた農地をどう考える	もし再生可能であれば思切って田を一枚50～100m ² の大きな田形にする。区画をしながら工事の中で天地替しをして放射線量を下げる。一年でも早く農作出来る様にする事だ。荒れ果てた農地は原発の責任だ。	ノート
1352	町民いかに1人でも多く戻らせるか	「双葉の避難区域に対し帰還時会社工場の誘致を国として、働く場所の確保を」 誘致した会社・工場に対し、特例で減税や国家援助をして工場などを育て行く仕組みが必要だ。国が工場の敷地を作り、地元の山林を国が買上げて国で整地し、工場を誘致する。例えば10年間無料で借すとか、土地は国有の方法とか白河市の「工業の森」を見た高い山も。均せば、いい工場地になる。優遇処置も必要だ。働く所が第一だ。どんな小さな工場でも良い。 	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1732	長男家族との離れた生活	事故前は、家のすぐそばに長男が家を見て毎日孫の顔を見れたが、今はお互い「いわき」で生活しているが「小名浜」と「泉」で車でないと会えない。 歩いていける範囲で空いているアパートはないものかと今だに探しているが、なかなか見つからない。借上げにしてくれない大家さんが増えていて、よけい見つけにくい。 10年後にでも双葉に帰れるんだったら、とりあえず私と夫だけでも帰ろうかと思うが、事故前みたいに歩いて行ける範囲で、病院、駅、役場、銀行、郵便局、お店などができるんだらうかと心配である。	ノート
1734	郡山海岸の津波対策	郡山海岸の海水浴場を整備し、津波対策としてコンクリート防波堤と高い土のうを組み合わせ植樹をする。	ノート
1735	太陽光発電の企業誘致	海岸沿いは、太陽光発電基地として造成し企業誘致。雇用の拡大を図る。 電気量が上乗せになるが、原発事故による復興地域として免除措置が必要。	ノート
1738	ゆとりある生活環境	町中に遊歩道、ジョギングが可能な公園を造りゆとりある生活環境を整える。	ノート
1739	除染技術研究の企業誘致	積極的に除染技術を研究する企業誘致を図るべきである。	ノート
1740	商業施設の誘致	将来町中にある程度の規模の多種多様なテナントが入れるものを誘致し町の活性化を図る。	ノート
1742	除染について	除染を一刻も早く取り組むことが今最も大切である。 将来の帰還に向け住宅の修繕を可能とするには除染にかかっている。 除染と併行してインフラ再復旧を進めていくべきである。 とにかく机上論でない今出来ることを早く進めてほしい。帰還をあきらめ切れない人達の為に。年間20ミリシーベルト以下にならなければ帰らないとすれば直一尺1ミリシーベルトに近づけるよう早く除染に手を付けるべきと思います。	ノート
1778	企業誘致	1. 原発事故処理関係企業及び自然エネルギー開発企業の誘致 2. 上記企業関連の研究機関の誘致	ノート
1779	商店街の活性化	今までは町内で購入したくともできなかった。	ノート
1784	仮の町について	人口減少が予想されるので、それを逆にとり、樹木と水路を配した緑と水の豊かな公園都市にしたい。	ノート
1814	お墓について	心残りは墓の中の人達。 死んだら、私はどこに行けばいいのだろう…。	ノート
1835	今の双葉町の動きは？	時々疑問に思うが、今双葉町ではどのような取組みがされているのだろう。また、今後どうするべきだと考えているのか。仮の町づくりが優先か、双葉の整備、除染なのか。 双葉町 →仮の町づくり優先 ○人をキープ、コミュニティが作れる ×場所の大きさ、仕事の関係で →元々の双葉の整備、除染優先 ○元々の双葉での再開の準備ができる ×将来本当に健康被害はないのか、どれくらいの人に戻ってくるのか 何を始めるの？それかもうやってるの？ そう思っている人多いはず。	ノート
1875	双葉町の補修整備	一時帰宅に行っても思った事。 家、お墓の周りが草伸び放題で入っていけない。 除草をやっていただきたい。（ねずみのすになっている） 屋根修理もこれからも続けてほしい。	ノート
1900	土地の提案	土地が豊富な川内村、都路町等の道路を整備し、相双の行政機関が多い南相馬市やいわき市へのアクセスを良くしたらいいと思う。	ノート
1935	一時帰宅について	先日第6巡一時帰宅に行ってきました。 枯れ草がのき下までのびていました。我家がだんだんみすぼらしくなっています。 淋しい～対策はないものかな～	ノート
1993	7. ②戻りたい人のために生活環境の整備施策を講ずる	仮の町の具体化を早急に決定する。検査体制、除染体制、病院水道、ガス、道路、食品対策が町としても具体的支援体制を立案していく必要がある。しかしこれは何十年後か何万年後かになる可能性がある。	ノート

【インターネット会議からの意見①（各会議意見へのコメント）】

※「コメント」とは、各会議会場の発言として専用ホームページ上に掲載された意見に対して、インターネットを通じて投稿された市民の意見・提案のこと。
 ※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議 (対象会場)
1291	お墓	お墓がもちだせなければ名前を刻んだ「碑」が必要か。		05いわき
1291	コメント1	命日にも彼岸にも帰れない今、お墓の引越しがしたい。でも費用が工面できないし、警戒区域からの引越し手続きがわからない。誰か教えて下さい。		05いわき
1632	買い物	大型ショッピングモールを建てて欲しい		06郡山
1632	コメント1	「(-.-;)」		06郡山
1647	自宅の移築	自宅を移築してほしい。		06郡山
1647	コメント1	新築同様な賠償を願えばいいのではないかと？		06郡山
1660	娯楽施設	公衆浴場がほしい。		06郡山
1660	コメント1	具体的に？		06郡山
1665	交通	常磐高速道路の早期開通。仙台まで伸ばしてほしい。インターチェンジも作ってもらいたい。	1	06郡山
1665	コメント1	何のために。		06郡山
2462	火災の責任	9月15日に帰ったら、草ぼうぼうだった。冬を過ぎれば乾燥して火事の危険がある。もし今の双葉町に火が出たら全滅してしまう。その賠償はどうなるのか、東電・国がとるのか？		さくらG
2462	コメント1	もしもの話をしたらきりがない。しかも今回の事故・・・		さくらG

【インターネット会議からの意見②（HP上の意見及びコメント）】

※「HP上の意見・コメント」とは、専用ホームページに登録し、ホームページ上で投稿された町民の意見・提案のこと。

※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会 議
25	復興 再建 仕事 警 戒区域再編	警戒区域のまま、帰還しないままでなく、再編後に戻れるよう、瓦礫の撤去やライフラインの復旧、除染作業など、私たちの手でやりたいと願う町民がいる。 町民の復興再建のためにも、再編までの間に、同時進行させて頂きたい。これらが、できる日が来る事を願って、今は、辛抱している町民もいます。同感の方は、「イイネ!」をお願いします。	1	HP
25	コメント1	汚染させたのは 東電と国だから なんて自分たちでやらなきゃって気持ちになるんだか		HP
25	コメント2	自分はその時の為に重機の資格を取りました。果たして役に立つか疑問ですが?	1	HP
25	コメント3	あまっちゃん、必ず、役に立つ日が来ると思います。この日のために、準備をしている町民も、多数いるのは事実です。		HP
25	コメント4	双葉の貧乏人さん、ここに、コメントしているということは、少しでも、希望をもったこともあるのでは? 国や東電がと言っても、人間が集まって作ったもの、結局は、人間の手で、やるしかないんですよ。私たちは、分かっているから、まだか、まだかと、町長の号令を待っているんです。		HP
55	一時立入 申し込みについて	一時立入コールセンターに電話で申し込む度に、毎回同じ事を説明などしなければならない。 例えば、 「自宅以外の立ち寄り先で、墓参する場合、お墓はどこにありますか?」 「何名ですか?」 「送付先の確認」 等々いちいち説明しなければならない。 本人確認で仕方ない事だと思いますが、もっと簡単に申し込める方法にできないか。電話だけでなく、WebやE-maiで申し込める方法を希望。 よろしくお願い致します。		HP
98	帰還への要望	一時帰宅のたびに自分の家、庭、田畑が朽ち果て、益々荒廃する現実自分一人では何もできない悲しみや悔しさが増していきます。国や東電主体の賠償や除染にも納得できないことばかりですが、自分は双葉町に帰還する夢はまだ諦めてはいません。ただし、帰還には条件がありますので以下に述べます。 雇用と環境について ・屋敷周りや田畑の草刈をして、荒廃を防止したい ・除染は町民や双葉町が主体になり実施計画を立て国や東電が責任をもって行う。 町民が除染を行う場合、危険手当もしくは給料を国が支払い、雇用の確保をする。(現状は国から依頼された警戒区域の除染作業員には原発からの距離や線量に応じて最高1万円/日、支払われている) 居住と賠償について ・ライフラインを早期復旧して、希望者には家屋の修復と自由に帰還できるようにする。 賠償方式は現行の精神的損害一人10万/月が良いが、帰還困難、居住制限、早期帰宅準備区別せず一律双葉町の線量が事故前に戻るまで、もしくは原発廃炉が終了するまでとし、帰還する人しない人すべての町民に支払う事。 かなり個人的で一方的な考え方もかもしれませんが、とにかく「双葉町を知らない国や東電、除染作業員に何ができるのだろうか?」という思いで書かせていただきました。	2	HP
98	コメント1	除染作業は1日最高で一万円本当ですか?		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
98	コメント2	本当です、国から依頼された警戒区域の除染に限り線量や原発からの距離に応じて最高一万円/日の危険手当が支払われています、一日ですよ・・・しかし除染を請け負う一部の会社が除染作業者に危険手当を支払っていない事が発覚し県内のニュースにも取り上げられました。もう一つついでですが福島第一原発の復旧作業に関わっている人たちには国からの危険手当は支払われていません。協力会社の人や他県から仕事を求めてくる人たちは当然安い給料、危険な原発で全面マスクを着け重労働、東電の厳しい制約を受けながら働くよりも割のいい国の除染作業の方がいいと転職する人も増えています。除染や復興の協力はありがたいことですが、双葉町を金目当てとして捉えられるのが辛く自分でやりたいこととして提案させてもらいました。		HP
98	コメント3	おっしゃる通り、故郷が荒廃していくのは見ていてとても耐え難い物があります。せめて荒れ果てるのは避けて欲しいというのが痛切な思いです。しかし現実としてチェルノブイリでは町がどうなったのか知るべきです。あまりにも線量が高すぎて悲しい最後を遂げました。3年後、50年後でもかまいません。帰るにしてもそれまでどこに住んでどんな人生を送るのか誰かがやってくれるのを待っていても何も起きませんから。	2	HP
98	コメント4	残りの人生と現在の双葉町の線量から被曝に対する影響のリスクを何度も考え、私と妻はいずれ近いうち自宅に帰ることを選択しました。子供たちが自立するまでは妻が放射能の影響のないところで育てる計画です。私は自分が望む生き方で人生を全うしたいし、いつの日か子供達や子孫が双葉町での生活をしたいと思った時に住める環境を作っておきたいのが希望です。	1	HP
132	お墓は、どうなるのでしょうか？	土地、住宅は賠償の対象になるようですが、お墓はどうなるのでしょうか？対象外となるのでしょうか？何か情報をお持ちの方がおられましたら書き込みをお願いします。 ・命日やお盆、彼岸にお墓まいりに行けるようになるのでしょうか ・祖先が眠るお墓に入れるようになるのでしょうか ・お墓の仮移転はできるのでしょうか、費用は賠償対象になるのでしょうか	2	HP
133	お墓	祖先が眠るお墓こそ、遠くに離れた家族がお盆や彼岸に帰郷する原点になっているのではないかと思います。		
133	お墓	私の兄が震災後なくなりました お墓に入れられないのでお寺を通して預かってもらっています 皆さんはどうしているのでしょうか？	2	HP
133	コメント1	お兄様も避難中だったのででしょうか。お悔み申し上げます。 私の家族は震災直前に他界しましたが、事故による避難のため新盆も一周忌もお墓には行けず家族で形だけ行きました。慣れない土地で人生の最後を迎えるかもしれない高齢者の事を考えるとお墓のことは深刻な問題です。若い世代にもご先祖様に対する気持ちや、墓参りの習慣が薄れるのではないかと危惧します。	1	HP
164	町議選に問う？	候補者の方たちは、区域再編を訴えています、 区域の再編でどんなメリットがあるのでしょうか？ 自分としては、ただ国のいいなりになっているとしか思えなくて。 原発では1、2、3号機の燃料がどうなっているのかもわからない状態なのに再編を急ぐのはなぜでしょう？ 再編をしない時のデメリットを説明していただきたいと思います。	2	HP
164	コメント1	再編した時のメリットとして考えられるのは、警戒区域以外には自由に立ち入る事が出来る為、家の片づけや墓参りが好きな時にできる事でしょうか。 自分の住んでいた所は恐らく警戒区域になるのでしょうか、それでも家に立ち入る事は出来なくても「双葉町」に好きな時に行けるといのは精神的にもかなりのプラスになるかと思えます。 再編をしない時のデメリット??…それは今の町政のゴタゴタが正にそれじゃないですかね？		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
164	コメント2	お答えありがとうございます。確かに区域を解除すれば自由に帰れるかも、でも原発が今の状況で自由に帰っても危険と隣り合わせだと思うし、地元の人以外の人もいっぱいくるだろうし、自由に行き来がしたいなら通行証とかの発行で地元住民だけが入れる処置をしないと防犯上も心配なのでは？	1	HP
164	コメント3	<p>原発が不安なら帰らなければ良いだけの話ですよ。 何処の町の住民になるのも個々人の自由なんですから。 そもそも、再編したからと言ってすぐに帰らなければいけない訳ではなく 他の町は再編しても5年ないし6年は帰らないと言ってますし、その後また帰還の時期を再考する事になるのでしょうか。</p> <p>自分も十分に線量が下がらない限り帰還は無理だろうと考えておりますし、 原発の廃炉の件や貯蔵施設の問題も含め、 それが5年や6年で収束し解決する話ではないのはよく分ってますが、 しかしながらその件とは別に 再編は遅かれ早かれ必ずしなければいけない事でしょう。 再編しない限り除染も始まりませんし、賠償の件も片付きません。 そんな状況じゃ仮の町の事だって話が進まないじゃありませんか。 ウダウダぐたぐた理由を付けて再編を引き延ばした所で何か良い事があるのでしょうか。 国の言いなりにならなければ放射能が除去されるっていうなら話は別ですが、 時には国の言い分を飲む事も必要、時には突っぱねる事も必要。 国や県に反対し続けてそれで話が進むのなら、そんなに簡単な事はありませんよ。</p>	1	HP
164	コメント4	再編しようがしまいが、除染をやる気になればいつでも出来るでしょう？ 今の除染では線量の低いところから行っているが、まず、高線量のところからある程度落として行かないと全体的に線量が下がらないと思いますか？区域再編は国が主導でやっているようにしか見えません。	1	HP
164	コメント5	正しくその道り！		HP
164	コメント6	逆に再編するデメリットって何かありますか？1~3号機の燃料が・・・云々とありますが、そんなこと言ったら明日雷に撃たれて死ぬかもしれませんし、交通事故で大怪我するかもしれませんよね？ 自分は再編をするメリット・デメリットは〇〇さんと同じ考えです。	1	HP
184	帰宅困難区域とは	<p>停電による冷却装置の停止。 復旧はさせたが、いまだに原因は特定できないようです。 放射線量だけでなく、今回の様な事態がありうるという事を含めて「帰宅困難区域」というのでしょうか。 原発周辺の「区域の見直し」について真意を明確に示してほしい。</p>	1	HP
185	避難区域の見直し	<p>避難区域の見直しによる帰宅困難区域については「将来にわたって居住を制限することを原則とし、少なくとも事故後6年間は固定する」とある。 現時点で除染、インフラの復旧、及び帰還時期の見込みはたたないという事である。 それを避難住民に強いて避難生活の長期化を覚悟させるのであれば、賠償金の一括払い（包括請求方式）を用意しましたという事ではなく、少なくとも「精神的損害」については増額するぐらいの配慮はないのだろうか。 町は国、及び東電に誠意をしめすよう求めてほしい。</p>	2	HP
185	コメント1	<p>津波防災の施策で先祖代々の地に帰れない人達があります。 自然災害か原子力災害かの違いはありますが、津波被害で転居を強制されている人達から見たら、倍額と言う考えどのように見えるのでしょうか。それでなくとも、原子力避難者に対する批判の声が聞こえてきています。 むしろ、個人がもらうことになる賠償金では無く、私達避難者がお世話になる自治体への支援という形が望ましいのではないかと思います。</p>		HP